

一般質問通告一覧表

(令和7年9月定例会)

通 告 番 号	氏 名	一般質問登壇日 及び予定時刻
通告1番	菊池美知男	9月8日(月) 10:00~11:00
通告2番	乾初美	9月8日(月) 11:00~12:00
通告3番	星恵子	9月8日(月) 13:00~14:00
通告4番	瀬谷寿一	9月8日(月) 14:00~15:00
通告5番	迎茂城	9月8日(月) 15:00~16:00
通告6番	鈴木義延	9月9日(火) 10:00~11:00
通告7番	小木芳郎	9月9日(火) 11:00~12:00



令和 7 年第 6 回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 1 番

令和 7 年 8 月 2 7 日 午前 1 0 時 2 5 分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和 7 年 8 月 2 7 日

質問者 7 番議員 菊池 美知男

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 農業の振興について	国は、8月に行われた米の安定供給等実現関係閣僚会議において、米の増産、耕作放棄地の拡大防止、輸出の抜本的拡大など、政策の方向性を明確にし、今後において取り組んでいくという方針を打ち出している。本町でも、生産者が安心して農業を続けられるよう遊休農地の解消や、後継者の育成、スマート農業の導入など積極的な支援体制の構築が必要であると考えている。 そこで、次の点について伺う。 (1) 国の米の生産調整から増産へ方針転換することにより想定される町としての課題や影響に対する考え方について。 (2) 生産者が増産を行う場合の手続き、条件のほか、耕作地、機械等整備に対する支援について (3) 水稻直播の普及推進について (4) 遊休農地の解消について (5) 後継者、農業担い手に対する取り組みについて (6) 県が整備したRTK基地局（福島県高精度測位システム）を積極活用するための、町の考えについて	町長 所管課長

2. 消防・防災対策 の充実について	火災発生時における初期消火活動は、大火災や2次災害を防ぐために大変重要であり、消火活動を迅速に行う上で、消防水利や消防設備、消防団は欠かすことはできない。あわせて火災から命を守るための火災警報器の設置も重要であると考え る。 また、地震、台風、集中豪雨などの自然災害についても日頃からの備えが大変重要である。 そこで、次の点について伺う。 (1) 消防力強化や組織再編の考え方について (2) 消火栓、防火水槽など消防水利の設置基準と整備状況、住宅用火災警報器の町内整備状況について (3) 町防災訓練の実施状況と課題について (4) スフィア基準に基づいた場合の、本町避難所における達成状況について	町長 所管課長
-------------------------------	--	--------------------



令和 7 年第 6 回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 2 番

令和 7 年 8 月 2 7 日 午前 1 0 時 4 0 分 受付

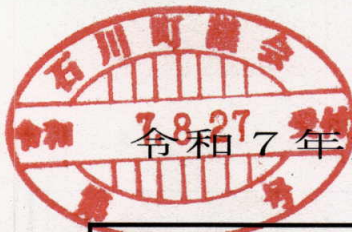
次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和 7 年 8 月 2 7 日

質問者 1 3 番議員 乾 初美

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 「不登校」及び「不登校傾向」の児童生徒に対する町の取り組みについて	議員 1 期目から、不登校や不登校傾向にある児童生徒の支援体制について何度も質問してきた。その間、スペシャルサポートルーム(キララルーム)の設置や相談体制の強化などを行っているが、専門職の配置は十分とは言えず、不登校や不登校傾向にある児童生徒数の減少にはつながっていないのが現状である。 そこで、次の点について伺う。 (1) 不登校状態にある児童生徒の増減について (2) 不登校傾向にある児童生徒の増減について (3) スペシャルサポートルームの利用実績について (4) 今後の支援体制の在り方について	町長 教育長 所管課長
2. 文教福祉複合施設(モトガッコ)の利用状況と今後の在り方の再検討について	文教福祉複合施設(モトガッコ)等公共施設は、一般に広く町民が利用できることが本来であると思うが、オープンスペース内のキッチンスタジオについては、利用条件のほか、利用団体に制限があり、自由に利用ができないという町民からの声を聞く。 そこで、次の点について伺う。 (1) キッチンスタジオの利用規程について (2) 営利・非営利区分の判断基準について (3) 今後の在り方の再検討について	町長 教育長 所管課長



令和7年第6回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 3 番

令和7年8月27日 午前11時20分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和7年8月27日

質問者 3 番議員 星 恵子

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 「第1期石川町子ども計画」の実効化に向けた取り組みについて	「第1期石川町子ども計画」が策定された。基本目標1には、「子どもや若者の、権利尊重の普及啓発や意見表明と社会参画の推進」が述べられている。 そこで、次の点について伺う。 (1) 子どもの権利条例制定の見通しについて (2) こどもの意見表明会議の実施について	町長 教育長 所管課長
2. 石川町の魅力化や知名度アップに向けた取り組みについて	本町は町村合併70年を迎え、10月には記念式典が行われる。また、道の駅開設に向けて、建築・外構工事も開始された。今年度は、町への愛着や町民の所属感、本町の知名度をアップさせる機会が多く、魅力化を図るよい機会になると考える。 そこで、次の点について伺う。 (1) 「石川町民の歌」の扱いについて (2) 知名度アップに向けた取り組みについて (3) 町のホームページの充実について	町長 所管課長
3. 本町の環境整備と環境保全について	駅前通りからまちなかにかけて、歩道のゴムラバーに痛みが見られる。石川バイパスの全線開通後には、県道いわき石川線の一部が町に移管されることから、今後の歩道整備の方向性を示す必要があると考える。 また、河川沿いや公園などに犬の排泄物が放置されているほか、野良猫による事故も発生しており、衛生管理や動物愛護の観点からも対策が必要と考える。道の駅にはドックランが併設予定であり、ペットの望ましい飼い方についての啓発が重要である。	町長 所管課長

	さらに、道路、河川に不法投機されているごみのほか、駅前に放置されている自動車や自転車が見られ、環境美化や保全への対策と、住民に対する意識向上が重要と考える。 そこで、次の点について伺う。 (1) 旧町内の歩道整備について (2) ペットの飼い方の啓発と対策について (3) 環境の美化や保全の対策について	
--	---	--



令和 7 年第 6 回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 4 番

令和 7 年 8 月 2 7 日 午前 1 1 時 5 0 分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和 7 年 8 月 2 7 日

質問者 6 番議員 瀬谷 寿一

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 森林をめぐる諸問題について	税務資料による本町の山林原野は町土の約 55%を占めており、農林業センサスの結果では約1,700haの耕地総面積が減少し、町土の70%が山林原野化していると推測されるが、荒廃する森林の管理問題や所有者の高齢化、所有者不明の増加等で、山林をめぐる状況は厳しいものになっている。 森林の適正管理は、森林資源の活用ばかりでなく里山保全にも繋がるほか、地球温暖化対策としても効果があることから、森林をめぐる問題について伺う。 (1) 大規模森林伐採(1ha以上)後の対応について (2) 山林等を買収する企業等(外国籍企業を含む)に対する町としての情報収集や規制などの対策について (3) 山林相続者の問題や共有林等の所有不明者問題を解決するための町の考え方について (4) 広葉樹再生事業の今後の取り組みについて (5) 伐採作業効率を高めるための林業専用道路等の整備について (6) Jクレジットの取り組みについて	町長 所管課長

2. 井戸給水施設等整備事業の見直しについて	本来、水道事業は全町給水が基本である。本町は、未給水エリア等に対し平成29年度から井戸給水施設整備等に関する補助事業を実施している。 過去において、工事費等の高騰や弱者支援強化の観点から、補助対象経費の見直しの必要性を質問した際、制度の見直しを検討するとの答弁であったが、これまでどのような検討が行なわれたのか伺う。 (1) 井戸給水施設整備事業見直し作業の進捗状況について	町長 水道事業所長
-------------------------------	--	----------------------



令和7年第2回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 5 番

令和7年8月28日 午前8時50分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和7年8月28日

質問者 1 番議員 迎 茂城

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 厳しい酪農・畜産業経営の支援対策について	酪農・畜産業は、食料自給率を支える重要な産業であるが、現在、飼料価格の高騰、円安、原油高、さらには新型コロナウイルスの影響による需要変動など、様々な要因が重なり、多くの酪農家・畜産農家の経営を圧迫している。 今後においても、本町の基幹産業として営まれてきた酪農・畜産業の消費拡大、持続可能な経営の確立が望まれる。 そこで、次の点について伺う。 (1) 飼料高騰対策について (2) 経営安定化対策について (3) 自給飼料の生産拡大について (4) 労働負担の軽減について	町長 所管課長
2. 企業版ふるさと納税の活用について	企業版ふるさと納税は、地方創生につながる事業に対し企業が寄附を行うことで、法人税の軽減を受けられる制度である。本町においては、「第2期石川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる4つの事業に本制度での寄附を活用する方針である。 企業版ふるさと納税を活用し、地域活性化に結びつけるための具体的な戦略が必要であると考えます。 そこで、次の点について伺う。 (1) 制度の認知向上とPR戦略について (2) 寄附を活用した事業拡大について (3) 寄附企業との連携強化について	町長 所管課長



令和7年第6回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 6 番

令和7年8月28日 午前9時20分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和7年8月28日

質問者 5 番議員 鈴木 義延

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 通学路の安全対策について	集団通学の列に車が突っ込み、児童生徒が被害にあう事故が全国で発生している。朝晩の送迎や、日頃より通学路の危険箇所を把握し、安全・安心に通学できる環境の構築が求められる。 そこで、次の点について伺う。 (1) 通学路危険箇所の把握状況について (2) 教育委員会、学校、児童生徒、PTAにおける情報共有化について (3) 石川小・中学校前の、朝の通学の現状について	町長 教育長 所管課長
2. 石川サイクルフェス2025について	「第22回石川サイクルフェス2025」の主旨として、町民がスポーツに親しむとともに、一流のスポーツ選手と交流する機会を創出することで、子供たちの健全育成やスポーツの振興に寄与する、サイクルスポーツファンとの交流機会の拡大により、地域経済の好循環を図ることを目的としているが、今後の大会の運営や、どのように地域経済に寄与するのか課題もあると考える。 そこで、次の点について伺う。 (1) 大会運営の総括について (2) 現コース山橋地区、浅川町（山白石地区）以外での変更実施について (3) コースの道路補修、環境整備について (4) 立哨員の処遇改善について (5) スポーツ宿泊補助金の利用状況について	町長 教育長 所管課長



令和7年第6回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 7 番

令和7年8月28日 午前9時45分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和7年8月28日

質問者 10 番議員 小木 芳郎

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 水道水の水質悪化について	現在、母畑浄水場の改修事業が進められているが、町民からは「においが気になる」「味が違う」といった声が広がっている。町民の健康と安全安心な生活を守るためにも、原因究明に基づく水質改善策や今後の改修事業に対する住民周知が必要と考える。 そこで、次の点について伺う。 (1) 千五沢ダムの水質に変化が生じた要因について (2) 水道法に基づく水質検査結果と、管理体制や情報公開の在り方について (3) 臭気物質の除去や取水場所の変更など今後の浄水処理対策について (4) 給水区域内における布設計画について	町長 水道事業所長
2. 今後の農業振興について	近年の異常気象や資材高騰によって、町内農家の経営は厳しさを増している。特に石川町の基幹作物であるコメは、生産コストを考えると利益率は低下している。 こうした中で、農家の収益を守るためには、単なる価格補填ではなく、担い手の確保やブランド化・販路拡大による価格安定策が必要と考える。 そこで、次の点について伺う。 (1) 政府が進める主食米の増産に向けた本町における担い手の育成や支援策について (2) 農業支援員の農家への訪問や指導実績、町が考える生産者に対する農業支援の在り方について	町長 所管課長